

子どもたちの歓声と笑顔に包まれて

4月26日 佐世保市吉井町 ふるさとの川の集い

4月26日、吉井エコツーリズムふるさとの会の企画による「ふるさとの川の集い」が吉井親水公園周辺で実施されました。

この企画は、保健所跡地が公園として整備されまた、樋口橋の下流域も約100mが河川公園として整備される(本年度)のを機会に、そのオープニングイベントとして実施したものです。

吉井町は、福井洞窟等の遺跡に見るとおり、原始の昔から今に至るまで佐々川、その支流福井川の流域に生活が生まれ、文化・経済等発展してきた町です。しかし、その川は今、人々の生活とはほど遠くなり、むしろ水害等で厄介視される存在にだけになってはいないでしょうか。一昔の人々の思い出に残っている、魚釣りや泳ぎやといった川遊びもほど遠いものになっています。もう一度川のある豊かな生活をみんなで考えてみたい、そうした思いでの計画でした。

展示の部には、吉井の風景や石橋の写真、平和記念館天望庵からの貴重な資料、佐々川をきれいにする会のご協力を得たフォトコンテストの受賞作品展などが展示され、参加者は改めてふるさとの姿に見入っていました。

ふるさとクイズ大会では、ふるさとの知ってそうで知らない問題に親子で真剣に考える姿がありました。

川遊びは、パルシーのウミアックの協力を得て、3艘のカヤックに多くの子どもが大はしゃぎ。親子で乗る姿は、大変ほほえましく笑顔にあふれていました。周辺では水切りや笹舟などすでになつかしくなった遊びも行われました。

石橋づくり体験、モチマキ、農産物の販売等々、10時から12時という短い時間でしたが、100名を越える参加者の歓声と笑顔、「やっぱり川ってよかなあ」そんな声が参加者の中からたくさん聞かれました。



物知りおじさんのクイズ大会



「渡れるかな？」女棟梁の指図で石橋作り体験



吉井町の歴史、自然、平和などの写真展



「エイ！」水きり遊び



おととと どこ行くの カヤック体験



最後は公園の完成を祝ってモチマキ